

「〇〇のことを聞きたいのですが？」
「〇〇の補助は受けられますか？」
「〇〇の窓口はどこですか？」
毎日、多くの電話が寄せられる役場。
そこで、役場の窓口を中心に問い合わせの多い項目や
知っていれば役に立つことをQ & A方式でお伝えします。

役場Q & A

～知って便利に もっと身近に～

Card

住民票や戸籍を
取る場合、何が必要ですか

 本人確認ができるもの

免許証や保険証など、本人を確認できるものが必要です。もし、本人を確認するものをお持ちでない場合は、住民基本台帳カードがお勧めです。例えば、運転免許証を返納前に手続きをすれば、公的な証明書として利用ができます。



↑写真有り無しの2種類から選べる住民基本台帳カード。金融機関や役所窓口の公的証明として利用が増えています。

One's seal

印鑑登録の手続き
には印かんと何が必要ですか

 顔写真付きの身分証明書

本人が登録する場合、公的機関発行の免許証やパスポートなど顔写真付きの身分証明書が必要です。身分証明書が無い場合は、御船町で印鑑登録している人の印鑑登録証と登録印が必要となりますので、一緒に窓口までお越しください。



↑御船町が交付する印鑑登録証。一度登録すれば印鑑証明書の発行ができ、車の登録や登記手続きなどに使用できます。

Window

住民票や戸籍証明
を夕方でも取れますか

 毎週火曜日は窓口時間を延長

時間外窓口は、住民票、印鑑証明、戸籍の証明発行と税証明、印鑑登録の請求手続きを、毎週火曜日19時30分まで受け付けています。仕事で忙しい人にはとても便利です。このほかにも、税金の納税相談も対応しています。



↑利用者に好評な時間外窓口サービスは窓口職員が交代で対応。平成22年度は延べ178人が利用しています。

Top News



㊤／山本町長から教育委員辞令を受けとる増永教育委員（7月25日、役場） ㊦／中熊英昭教育委員長から教育長辞令を受けとる増永教育長（同、教育委員会）



新教育長に増永信介氏が就任

「笑顔と感動と夢」がある 「御船町が大好きな御船っ子」の育成

7月14日、第5回御船町議会定例会で増永信介氏が教育委員に任命され
7月25日、教育委員の互選で第11代御船町教育長に就任しました。
ここでは、就任にあたっての思い、そして決意を紹介します。

このたび、教育長を拝命しました増永信介です。教育長という責任の重さを痛感していますが、私の大好きな御船町で育った49年間の経験と教職28年間の経験を生かして、御船町で「生まれて良かった」「育って良かった」「教育を受けて良かった」と思える『人づくりとまちづくり』のために一生懸命がんばる決意です。

御船町は、若い人からお年寄りまで、とても人材が豊富な町です。特に、お年寄りの人は、いろいろな技術、知識や知恵を持っておられます。私も少年の頃、地域のおじちゃん、おばちゃんや先輩から様々なことを教わりました。そのことを学校教育や社会教育のなかで今まで以上に取り込み、御船町の教育力と人間力を育みたいと思います。

山本孝二町長のマニフェスト宣言1は「健康いきいき御船町」です。やはり何といっても健康が一番。そのためには「いつでも、どこでも、だれでも、いつでもスポーツに親しむことができる御船町」にするため、総合型地域スポーツクラブの充実、子どもの頃から運動遊びの奨励、体育

の授業や部活動の充実などに取り組んでいきたいと思っています。また、「子どもたちが健康でくすくす育つ御船町」にするため、健康教育の推進と基本的生活習慣の確立、特に「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進をします。

さらに、「我がまちの子どもたちをみんなで育む御船町」にするため、学校と家庭と地域が連携し、みんなで関わり・支えあい、地域素材（人、もの、地域の文化）などを生かした特色ある学校づくりを推進し、『笑顔と感動と夢』がある子どもの育成を目指します。

そして、「御船町で生まれて、育って、教育を受けて良かった」と思ってくれる『御船町が大好きな御船っ子』を育てていきたいと思っています。

●プロフィール
ますなが・しんすけ。昭和36年生まれ。木倉小学校、御船中学校出身。昭和59年4月、小学校教諭に就任。教頭、上益城教育事務所社会教育主事などを歴任。平成23年7月、乙女小学校教頭を最後に退職。父、母、妻、子ども4人の8人家族。木倉地区在住、49歳。